

2025

医療法人社団 誠和会



# はせだより 広報

## 「夏の演奏会」が開催されました



### ◆「音の花束」をみなさまにお届けしました！

療養病棟の患者さまとご家族さまをお招きしたりハビリテーションイベント「夏の演奏会」が開催されました。

演奏は「ブーケデトン（音の花束アンサンブル）」さまに披露していただきました。「音の花束」という意味が込められている名前の通り、活気がありつつも洗練された美しい音色がひとつとなって、院内に響き渡りました。

フルート、ヴァイオリン、ピアノの3つの楽器による演奏は、クラシック音楽である

パッヘルベルの「カノン」から始まり、日本の春・夏のうた、そして最後に「ふるさと」を患者さまとご家族さまとともに歌って、演奏会は幕を閉じました。

日々の療養やリハビリテーションへの疲労や他者交流の不足による不安であったりネガティブな気持ちが溜まりがちかとは思いますが、こういったイベントがストレス解消に繋がったら幸いです。



▲美しい音色に心癒されました



▲プロの演奏に聞き入っている様子



▲最後はみんなで記念撮影をしました

## 「感染対策研修会」を実施しました

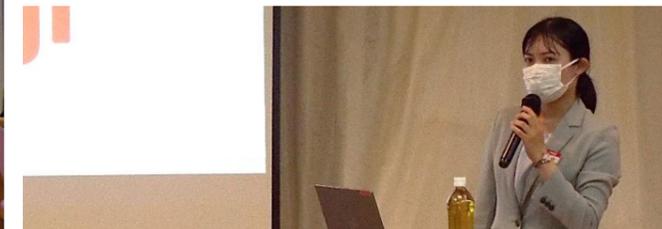
### ◆ちょっとした「意識」が、最大の感染対策になります

全職員を対象とした感染対策研修会が実施されました。今回は「食中毒」をテーマに「明治 株式会社」さまから講師をお招きし、種類別の対応の仕方や予防方法について講義を受けました。

食中毒は大きく分けて細菌性・ウイルス性・化学性・その他に分類されており、夏季は細菌性、冬季はウイルス性が多く発生しているため、年間を通して食中毒が多発しているのです。

夏季の食中毒はサルモネラやカンピロバクターなどの細菌によるものが多く、食材の加熱や衛生管理が不十分であることが主な原因です。

75度以上の熱で1分以上加熱する、長期保存・常温保存をしないなど、意識するだけで感染リスクの軽減に繋がります。加熱や殺菌で全て予防できるわけではありませんが、できることを取り入れて、意識することが重要です。



### ◆風鈴の「音」と「涼」に関するお話をご紹介します！

風鈴は古代中国で吉凶を占う「占風鐸（せんぷうたく）」という風鈴に似た道具が起源とされています。その後日本に伝わり、仏教の儀式や神社、寺院で多く使用され、主に宗教的な目的で用いられたのちに一般家庭に広まり、現在の「涼」を取るためのものをして普及したと言われています。

風鈴の音には、脳に「風が吹いている」＝「涼しい」と思わせる効果があるとされており、実際に風鈴の音を聞いたら体感温度が下がったという検証データもあるそうです。これは、音を聞いて錯覚した脳が、末梢神経に「涼しい」と指示を出しているからと言われています。他にも、1/fゆらぎという雨音や人の心拍数のようなリラックス効果のある音とも言われています。

まだ当分厳しい暑さが続きますので、様々な方法で涼を取り入れていきましょう。（事務員R）

### 入院・転院のご相談

<空所情報>8/12現在  
回復期病棟(6床) 療養病棟(0床)  
ホームページで確認できます

医療法人社団誠和会長谷川病院  
■地域連携部(MSW): 渡邊、山本、安部  
TEL:043(444)0137  
FAX:043(444)0257  
HP:<http://www.hphasegawa.or.jp/wp/>

